



**ESET Mail Security  
for Linux  
ご利用の手引**

## 目次

<b>01</b>	<b>はじめにお読みください</b> .....	4
	ユーザーズサイトについて .....	4
	ライセンス通知書について .....	5
	導入前注意事項について .....	5
	新規製品をご購入のお客さまへ .....	6
	ライセンスの追加および次年度更新を行うお客さまへ .....	7
<b>02</b>	<b>ESET Mail Security for Linux のラインアップ</b> .....	8
	ESET Mail Security for Linux ラインアップ .....	8
	提供されるプログラム .....	9
<b>03</b>	<b>機能と動作環境</b> .....	10
	セキュリティプログラムについて .....	10
	セキュリティプログラムの動作環境 .....	10
	セキュリティプログラムの機能 .....	11
	その他の機能 .....	11
	管理用プログラムについて .....	12
<b>04</b>	<b>ライセンスについて</b> .....	14
	ライセンスの提供 .....	14
	ESET Mail Security for Linux のプログラムやマニュアルの提供方法 .....	15
<b>05</b>	<b>ユーザーズサイトへのアクセス方法</b> .....	16
	ユーザーズサイトへのアクセス手順 .....	16
<b>06</b>	<b>ライセンス情報の確認と印刷</b> .....	18
	ライセンス情報の確認手順 .....	18
<b>07</b>	<b>マニュアルについて</b> .....	19
	マニュアルの入手手順 .....	19
<b>08</b>	<b>各種プログラムファイルの入手</b> .....	20
	最新バージョンのプログラムのダウンロード手順 .....	20
<b>09</b>	<b>ライセンスキーファイル (.lic ファイル) の入手</b> .....	21
	ライセンスキーファイル (.lic ファイル) の入手手順 .....	21
<b>10</b>	<b>ライセンスの追加購入</b> .....	22
<b>11</b>	<b>ライセンスの次年度更新</b> .....	23
<b>12</b>	<b>サポート情報の確認</b> .....	24
	サポート情報の閲覧手順 .....	24
	サポートサービスについて .....	25

---

### ■本書について

- 本書は、ESET Mail Security for Linuxのガイドです。
- 文中に出てくるERAは「ESET Remote Administrator」、ERASは「ESET Remote Administrator Server」、ERACは「ESET Remote Administrator Console」のことです。

### ■お断り

- 本書は、本書作成時のソフトウェアおよびハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能が異なっている場合があります。また本書の内容は、改訂などにより予告なく変更することがあります。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態を問わず、禁じます。
- 本書の著作権は、キャノンITソリューションズ株式会社に帰属します。ESETセキュリティ ソフトウェア シリーズの各プログラムの著作権は、ESET, spol. s r. o. に帰属します。
- ESET、NOD32、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security、ESET Mail Security、ESET Remote Administrator は、ESET, spol. s r.o. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。

## 01

# はじめにお読みください

このたびは、ESET Mail Security for Linuxをご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ESET Mail Security for Linuxをご利用前に、必ず本書の内容をご確認ください。

## ユーザースایتについて

ユーザースایتは、ESET 法人向け製品をご購入いただいたお客さま専用のWebサイトです。  
ESET ゲートウェイ製品のユーザースایتでは、以下の各種情報を入手いただけます。

- ・最新のプログラムやマニュアル(PDF)
- ・ライセンスキーファイル
- ・お客さまのライセンス情報
- ・ライセンス通知書
- ・最新の製品サポート情報

※ユーザースایتの詳細は、本書16ページ以降をご参照ください。

ユーザースایتURL:[http://canon-its.jp/product/eset/users/index\\_gw.html](http://canon-its.jp/product/eset/users/index_gw.html)

### CAUTION

ユーザースایتのログインには、「シリアル番号」と「ユーザー名」が必要になります。「シリアル番号」と「ユーザー名」は別途弊社より電子メールにてご案内しております。

メール件名:「【電子納品】ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ用 ユーザースایت ログイン情報のご案内」

※電子メールが届いていない場合は、ESETサポートセンターまでお問い合わせください。ESETサポートセンターのお問い合わせ先は、本書24ページをご参照ください。

## ライセンス通知書について

ライセンス通知書は、ユーザーズサイトにて閲覧および印刷いただけます。

※本書18ページ「06. ライセンス情報の確認と印刷」をご参照ください。

ライセンス通知書には、以下の情報を記載しております。

お客さま企業名(組織名) / ご購入製品名 / ライセンス数量 / ライセンス情報(シリアル番号・ユーザー名・パスワード) / ライセンス有効期限

## 導入前注意事項について

ESET Mail Security for Linuxを導入いただく前に、必ずユーザーズサイトに掲載の導入前注意事項をご参照ください。

## 新規製品をご購入のお客さまへ

ご利用開始までの流れは以下の通りとなります。

### ① ESET Mail Security for Linux の機能と動作環境の確認

- ▼ 本書 10 ページ「03. 機能と動作環境」をご参照の上、必要なプログラムをご確認ください。

### ② ユーザーズサイトにログイン

- ▼ 本書 16 ページ「05. ユーザーズサイトへのアクセス方法」をご参照ください。

### ③ プログラム・マニュアルのダウンロード

- ▼ 本書 19 ページ「07. マニュアルについて」と 20 ページ「08. 各種プログラムファイルの入手」をご参照の上、「ESET Mail Security for Linux ユーザーズマニュアル」および必要なプログラム・マニュアルをダウンロードしてください。

### ④ ライセンス情報の確認／ライセンスキーファイル入手

- ▼ 本書 18 ページ「06. ライセンス情報の確認と印刷」をご参照ください。

### ⑤ 導入準備・インストール

- ▼ ユーザーズサイトに掲載の「ESET Mail Security for Linux ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

### ご利用開始

# ライセンスの追加および次年度更新を行う お客さまへ

■追加・次年度更新後も「ユーザー名」「パスワード」はそのまま使用可能です。

■以下の場合、ライセンスキーファイルの入れ替え作業を行う必要があります。

- ・ ESET Mail Security for Linuxを利用している場合
- ・ ESET Remote Administratorを利用している場合

新しいライセンスキーファイルは、ユーザーズサイト ([http://canon-its.jp/product/eset/users/index\\_gw.html](http://canon-its.jp/product/eset/users/index_gw.html)) からダウンロードしてください。

⇒本書21ページ「09. ライセンスキーファイル(.licファイル)の入手」をご参照ください。

⇒ESET Mail Security for Linuxのライセンスキーファイルの入れ替え手順は、ユーザーズサイトに掲載の「ESET Mail Security for Linux ユーザーズマニュアル」の「2.4 ライセンスキーファイルのインポート」をご参照ください。

⇒ESET Remote Administratorのライセンスキーファイルの入れ替え手順は、ユーザーズサイトに掲載の「ユーザーズガイド基本インストール編」の「5.1.2 ライセンスキーファイルの入れ替え手順(ESET Remote Administrator)」をご参照ください。

## プログラムのバージョンアップについて

ESET Mail Security for Linuxのバージョンアップ手順は、ユーザーズサイトに掲載の「ESET Mail Security for Linux ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

ESET Remote Administratorのバージョンアップ手順は、ユーザーズサイトに掲載の「ESET Remote Administrator ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

## 02

# ESET Mail Security for Linuxのラインアップ

ESET Mail Security for Linuxは、ユーザー（ライセンスの対象者）によって、いくつかの種類があります。本章では、ライセンスの種類と構成について説明します。

## ESET Mail Security for Linux ラインアップ

「ESET Mail Security for Linux」とは、ライセンス契約に基づいて企業や団体向けに提供される、セキュリティプログラムおよびサービスの総称です。

ご購入のライセンスの種類については、ユーザーズサイトに掲載のライセンス情報をご確認ください。

### ● ESET Mail Security for Linux のラインアップ

製品		対象ユーザー	備考
ESET Mail Security for Linux	企業向け	企業	対象ユーザーが異なっても、提供されるプログラムの機能や性能に違いはありません。
	官公庁向け	官公庁	
	教育機関向け	教育機関	

## 提供されるプログラム

ESET Mail Security for Linuxは、以下のプログラムで構成されています。企業向け／官公庁向け／教育機関向けと、ライセンスの形態が異なりますが、提供されるプログラムの機能や性能に違いはありません。

### ●ESET Mail Security for Linux 提供プログラム

プログラム		製品	企業向け	官公庁向け	教育機関向け
ウイルス・スパイウェア対策プログラム	ESET Mail Security for Linux	メールセキュリティプログラム	○	○	○
管理用プログラム	ESET Remote Administrator Server	クライアントPCの情報収集や管理を行うためのプログラム	○	○	○
	ESET Remote Administrator Console	ERASで収集した情報の閲覧やクライアントPCの操作を行うためのプログラム	○	○	○

※ESET Remote Administratorの利用は必須ではありません。複数台のESET Mail Security for Linuxを一元管理する場合や、「ESET Endpoint Protection 製品シリーズ」と一緒に管理を行う場合などにご利用ください。

※ESET コンフィグレーションエディタは、ERACと一緒にインストールされます。

※ESET Remote Administratorは、Windows用プログラムのみの提供となります。

#### CAUTION

上記プログラムは、ユーザーズサイトからダウンロードできます。

ユーザーズサイト

[http://canon-its.jp/product/eset/users/index\\_gw.html](http://canon-its.jp/product/eset/users/index_gw.html)

## 03

# 機能と動作環境

ESET Mail Security for Linuxは、大きく分けて以下の2つの機能を提供します。

- メールサーバー用セキュリティ機能  
(プログラム名: ESET Mail Security for Linux)
- クライアント管理機能  
(プログラム名: ESET Remote Administrator Server / ESET Remote Administrator Console)

必要とする機能を検討し、プログラムをご利用ください。

## セキュリティプログラムについて

プログラム	対応 OS	概要
ESET Mail Security for Linux	Linux OS	メールサーバー向けに特化したウイルス・スパイウェア対策機能搭載のセキュリティプログラム。

## セキュリティプログラムの動作環境

ESET Mail Security for Linuxの動作環境については、弊社製品ホームページをご参照ください。

弊社製品ホームページ

<http://canon-its.jp/product/eset/license/>

## セキュリティプログラムの機能

### 独自技術でウイルス対策を強化

ウイルスの感染やマルウェアの侵入など様々な驚異からコンピューターを保護します。従来のウイルス定義データベースを使用した検出方法だけでなく、独自技術「ヒューリスティック手法」や「アドバンスドヒューリスティック手法」を併用した検出が可能です。新種や亜種のウイルスに対しては遺伝子技術を応用したヒューリスティック機能を用い、既知のウイルスに対してはウイルス定義データベースにて防御します。ルートキットはもちろん、マクロウイルス、ワーム、アドウェア、トロイの木馬など、あらゆるマルウェアを検出します。

#### POINT

「ヒューリスティック手法」や「アドバンスドヒューリスティック手法」とは、ファイル内のプログラムコードを解析し、プログラムの挙動分析と動作検証を行って、ウイルス検出を行う手法です。ウイルス定義データベースを使用した検出方法だけでは、新種のウイルスは防げません。本プログラムは、ウイルス定義データベースを使用した検出方法だけでなく、ヒューリスティック手法を搭載して、ウイルス対策を強化しています。

### 迷惑メール対策

複数の迷惑メール判定テクノロジーを用いてメールを検査し、迷惑メールかどうかのスコア付けを行うことにより迷惑メールを検知します。迷惑メールには件名にタグをつけて送信します。

## その他の機能

### ドメイン・アドレスごとのポリシー設定

マルウェア検出動作や迷惑メールの動作、通知メール送付先など、定義したドメインやアドレスごとにポリシーを作成できます。

### Webインターフェース

コマンドラインインターフェースに代わる使いやすいGUIベースの管理画面を搭載しています。ESET Mail Security for Linuxの様々な設定をWebブラウザで行うことができます。

### 管理プログラムとの連携

ESET製品の管理プログラムであるESET Remote Administrator (ERA) と連携し、情報収集や設定の配布などの集中管理を行うことができます。



「ESET Endpoint Protection 製品シリーズ」を利用している場合は、ESET Mail Security for Linuxを含むESET導入済みの端末とあわせて一元管理することができます。

## 管理用プログラムについて



ESET Mail Security for Linuxには、管理用プログラムであるESET Remote Administrator (ERA) が付属しています。ESET Mail Security for Linux単体の設定などは、コマンドラインおよびWebインターフェースから行うことができますが、WindowsサーバーにERAを導入することで、ESET Mail Security for Linuxを含むESET導入済み端末のクライアント（以下、クライアント）の一元管理やウイルス定義データベースアップデート用のミラーサーバーの構築が行えます。詳細な動作環境については、弊社製品ホームページをご参照ください。

弊社製品ホームページ

<http://canon-its.jp/product/eset/license/>

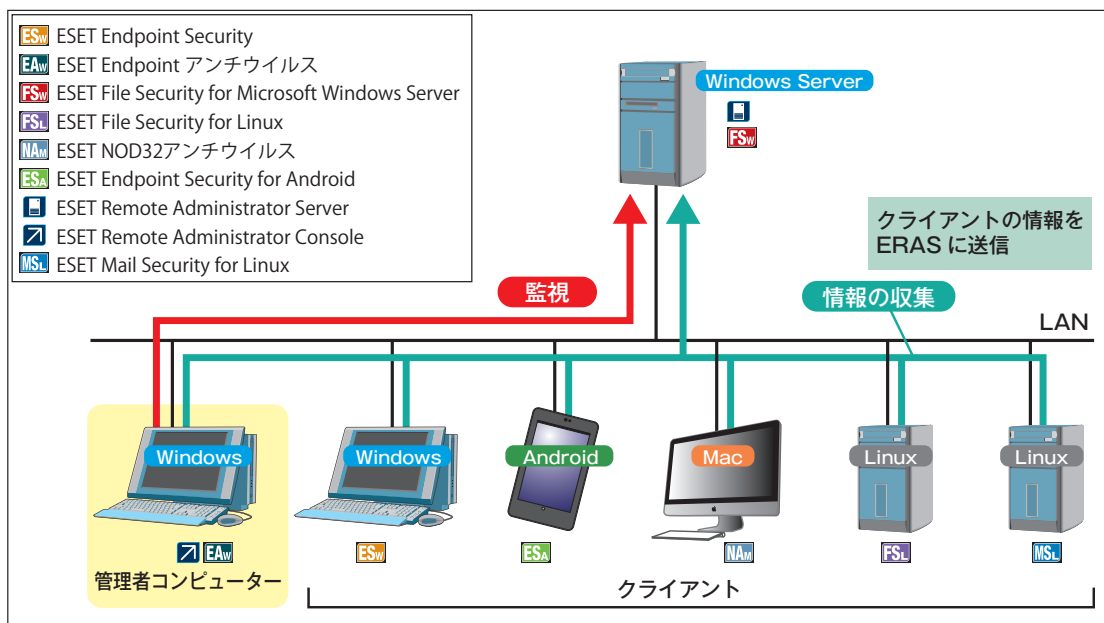
プログラム	概要
ESET Remote Administrator (ERA) Windows用プログラム  	管理サーバーおよびウイルス定義データベースなどのアップデートに必要なミラーサーバーの構築に利用します。



ERAを構成するプログラム	
ESET Remote Administrator Server (ERAS) 	クライアントとのデータのやり取りを行う管理サーバー用プログラム。
ESET Remote Administrator Console (ERAC) 	ERASで収集した各種情報の閲覧やクライアントなどに対する設定、操作を行う管理者PC用プログラム。
ESET コンフィグレーションエディタ	ESETセキュリティプログラムの設定ファイルの作成・編集を行うためのプログラム。ERACと一緒にインストールされます。

### クライアント管理機能

ERAを利用して管理サーバーを構築することで、各種ESET製品のセキュリティ情報の収集・閲覧や、設定変更などの一括管理が行えます。



## 主なクライアント管理機能

### クライアントの情報表示

接続しているクライアントのクライアント名、クライアントで動作するESET製品名、ウイルス定義データベースのバージョン、クライアントOS情報、ウイルス警告、イベントログなどの情報を取得し、表示できます。また、設定状況の確認を行うこともできます。

### クライアントのリモート操作(タスク機能)

リモート操作によってウイルス定義データベースのアップデートやESETセキュリティ製品およびESET Mail Security for Linuxの設定変更などが行えます。これらの操作は、総称して「タスク」と呼び、各種タスクはスケジュールによる実施を設定することができます。

### ダッシュボード機能

各クライアントから収集した情報やERAサーバーのパフォーマンス情報をWebブラウザ経由で閲覧できます。また、ダッシュボードに表示する情報は、ERAコンソールからカスタマイズできます。

### 通知マネージャによる各種警告の通知

あらかじめ設定しておいたルールに従って、各種警告を電子メールなどの様々な方法で通知できます。この機能を利用することで、ウイルスに感染したコンピューターが発見された場合など迅速に対応することもできます。

### 統計データを出力するレポート機能

クライアントから報告されたウイルス警告、イベントログなどの統計データを表示するレポート機能が搭載されています。レポートの作成は、随時手動で作成できるだけでなく、スケジュールにより自動的に作成することもできます。

### ESET コンフィグレーションエディタ

ESET コンフィグレーションエディタを利用することで、クライアント用プログラムの設定ファイルを自由に編集、保存できます。また、設定ファイルを配布することで、クライアントの設定を変更・統一することもできます。

※一部設定できない項目があります。

## 04

## ライセンスについて

## ライセンスの提供

ESET Mail Security for Linuxのライセンス数は、以下のようにカウントされます。

ライセンスは、「ライセンスキーファイル」により提供いたします。

プログラム	対応OS	ライセンス要件																
ESET Mail Security for Linux	Linux OS	<p>検査対象となるメールボックス1つにつき、1ライセンスとしてカウントされます。メールボックスを持たないメーリングアドレスは1ライセンスとしてカウントしません。ESET Mail Security for Linuxを導入するコンピューターの台数に制限はありません。</p> <p>管理用プログラムESET Remote Administratorで、管理できるESET Mail Security for Linuxを導入したコンピューター台数には制限があります。管理できるコンピューターの台数は、購入ライセンス数によって異なります。詳細は、以下の表をご参照ください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ライセンス数</th> <th>管理可能台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>51 ~ 100</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>101 ~ 500</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>501 ~ 1000</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>1001 ~ 5000</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>5001 ~ 10000</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>10001以上</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の管理可能台数より多くのサーバーにESET Mail Security for Linuxを導入して管理を行いたい場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。</p>	ライセンス数	管理可能台数	50	2	51 ~ 100	3	101 ~ 500	4	501 ~ 1000	5	1001 ~ 5000	10	5001 ~ 10000	15	10001以上	20
ライセンス数	管理可能台数																	
50	2																	
51 ~ 100	3																	
101 ~ 500	4																	
501 ~ 1000	5																	
1001 ~ 5000	10																	
5001 ~ 10000	15																	
10001以上	20																	
ESET Remote Administrator Server	Windows サーバー OS	ERAS・ERACともに導入に際してライセンス数としてカウントされません。																
ESET Remote Administrator Console	Windows OS または Windows サーバー OS																	

## ESET Mail Security for Linuxのプログラムや マニュアルの提供方法

ESET Mail Security for LinuxとESET Remote Administrator Server (ERAS) / ESET Remote Administrator Console (ERAC)は、ユーザーズサイトからダウンロードできます。ダウンロード方法については、本書20ページをご参照ください。また、マニュアルはユーザーズサイト上にて閲覧でき、ダウンロードすることもできます。マニュアルの閲覧およびダウンロードについては、本書19ページをご参照ください。

## 05

# ユーザースイトへの アクセス方法

ESET Mail Security for Linuxをご購入されたお客さまは、ユーザースイトをご利用いただけます。ユーザースイトでは、ESET Mail Security for Linuxで提供される各種プログラムやマニュアルのダウンロードが行えるほか、お客さまのライセンス情報の確認やサポートに関する最新情報などを確認いただけます。

## ユーザースイトへのアクセス手順

ここでは、ユーザースイトへのアクセス手順を説明します。ユーザースイトを利用するには、ご購入時に弊社から送信されたメールに記載されている「シリアル番号」と「ユーザー名」が必要になります。

### 1 ユーザースイトにアクセスします

Webブラウザでユーザースイトにアクセスしてください。

ユーザースイト

[http://canon-its.jp/product/eset/users/index\\_gw.html](http://canon-its.jp/product/eset/users/index_gw.html)

### 2 「ログインページに移動」をクリックします

**Canon** キヤノン ITソリューションズ株式会社

---

**ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ 法人向けゲートウェイ製品 ユーザースイト**

ESETセキュリティソフトウェア シリーズ 法人向けゲートウェイ製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
 ユーザースイトへのログインには、ライセンスの「シリアル番号」「ユーザー名」の情報が必要になりますので、お手元にご用意ください。

※ 「シリアル番号」「ユーザー名」の確認方法

- ・ **ESET Mail Security for Linux** をご購入のお客様  
 本製品の納品は電子メールによる電子納品として提供いたします。弊社よりお送りした電子メール「件名: ESET Mail Security for Linux ユーザースイト ログイン情報のご案内」に記載の情報を確認してください。弊社から電子メールが届いていない場合は、こちらへご連絡ください。

ログインページに移動

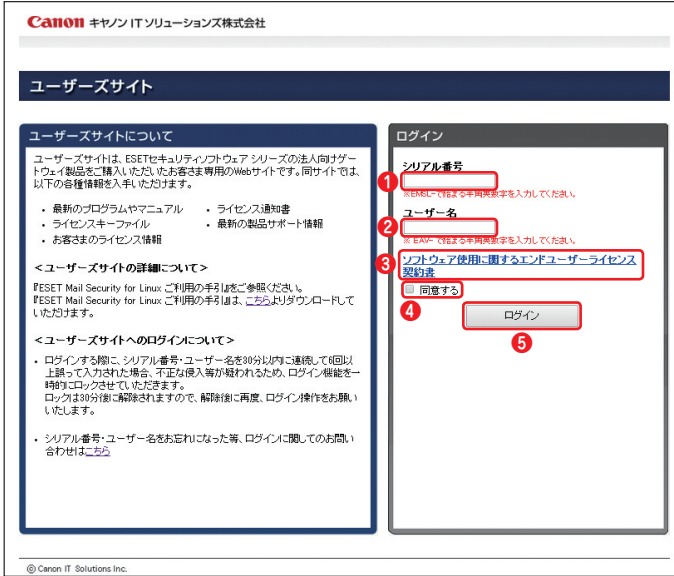
<関連リンク>

- ・ [ESET File Security for Linux / Windows Server ユーザースイト](#)
- ・ [ESET オフィス セキュリティ ユーザースイト](#)


[ ESET 製品情報に戻る ]

© Canon IT Solutions Inc.

### 3 シリアル番号、ユーザー名の入力を行います



別途、弊社より電子メールにてご案内の① [シリアル番号] ② [ユーザー名] を入力します。③ [ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約書] をご一読いただき、④ [同意する] にチェックを入れて、⑤ [ログイン] ボタンをクリックします。

#### CAUTION

ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約に同意されない場合は、ログインすることができません。

### 4 ユーザーズサイトにログインします



ユーザーズサイトのトップページが表示されます。

#### CAUTION

表示される画面は変更される場合があります。

## 06

# ライセンス情報の確認と印刷

ご購入いただいたESET Mail Security for Linuxのご契約内容の確認は、ユーザーズサイトの「ライセンス情報 (保有状況)」のページで行えます。「ライセンス情報 (保有状況)」のページでは、ライセンスの総数やライセンスの契約終了日、ウイルス定義データベースのアップデートに利用する「ユーザー名」「パスワード」などの情報をご確認いただけます。本章では、ライセンス情報の確認方法を説明します。

## ライセンス情報の確認手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**  
本書16ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 ライセンス情報 (保有状況) のページを開きます**  
ユーザーズサイトトップページの [ライセンス情報] メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[ライセンス情報 (保有状況)] をクリックします。
- 3 ライセンス情報が表示されます**  
ライセンス情報 (保有状況) のページが表示されます。ライセンスの総数やライセンスの契約終了日、ウイルス定義データベースのアップデートに利用する「ユーザー名」「パスワード」などの情報をご確認いただけます。
- 4 ライセンス通知書を印刷します**  
ライセンス通知書を印刷したいときは、[印刷] ボタンをクリックします。プレビュー画面が表示されますので、[ファイル] メニューの [印刷] を選んで印刷してください。

## 07

## マニュアルについて

ユーザーズサイトでは、ESET Mail Security for Linuxのマニュアルを提供しています。本章では、ESET Mail Security for Linuxの各種マニュアルの入手方法を説明します。

## マニュアルの入手手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**  
本書16ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 「プログラム／マニュアル」のページを開きます**  
ユーザーズサイトトップページの[プログラム／マニュアル]メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[最新バージョン]をクリックします。
- 3 マニュアルを入手します**  
ダウンロードしたい製品のマニュアルの[DL] ボタンをクリックし、ダウンロードしてください。

## 08

# 各種プログラムファイルの 入手

ユーザーズサイトでは、ESET Mail Security for Linuxの各種プログラムをダウンロードできます。本章では、各種プログラムのダウンロード方法を説明します。

## 最新バージョンのプログラムのダウンロード手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**  
本書16ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 ダウンロードページを開きます**  
ユーザーズサイトトップページの [プログラム／マニュアル] メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[最新バージョン] をクリックします。
- 3 プログラムを入手します**  
ダウンロードしたいプログラムの [DL] ボタンをクリックしダウンロードしてください。

## 09

# ライセンスキーファイル (.licファイル)の入手

ESET Mail Security for LinuxおよびESET Remote Administratorを利用する場合は、それぞれの「ライセンスキーファイル」(emsl.licおよびERA-emsl.lic)を取得する必要があります。ライセンスキーファイル(.licファイル)は、ユーザーズサイトからダウンロードできます。本章では、ライセンスキーファイル(.licファイル)の入手手順を説明します。

## ライセンスキーファイル(.licファイル)の入手手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**  
本書16ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 ライセンス情報のページを開きます**  
ユーザーズサイトトップページの[ライセンス情報]メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[ライセンスキーファイル]をクリックします。
- 3 ライセンスキーファイルのダウンロードを開始します**  
ライセンス情報のページが表示されます。ライセンスキーファイルの[Download]をクリックします。
- 4 ファイルを保存します**  
[保存]をクリックするとダイアログが表示されます。ライセンスキーファイル(.licファイル)の保存先を指定して[保存]ボタンをクリックしてください。

**POINT**

ライセンスキーファイル(.licファイル)の登録手順やご利用中のライセンスキーファイルの入れ替え手順については、ESET Mail Security for LinuxユーザーズマニュアルおよびESETライセンス製品用のユーザーズガイド基本インストール編をご参照ください。

## 10

# ライセンスの追加購入

ライセンスの追加購入にあたっては、以下の事柄に留意してください。

- 追加購入は、最低3ライセンスからとなります。
- 既存ライセンスの有効期限が1年以上の場合および更新と同時に追加をする場合、1ライセンスから追加購入できます。
- 追加購入後も現在利用中の「ユーザー名」と「パスワード」をそのままご利用できます。
- 以下の場合、ライセンスキーファイルの入れ替えが必要となります。
  - ・ ESET Mail Security for Linuxを利用している場合
  - ・ ESET Remote Administratorを利用している場合

※ライセンスキーファイルの入れ替え方法は、ESET Mail Security for Linuxユーザーズマニュアルの「2.4 ライセンスキーファイルのインポート」、ESET Remote Administratorに関してはユーザーズガイド基本インストール編の「5.1.2 ライセンスキーファイルの入れ替え手順 (ESET Remote Administrator)」をご参照ください。

- 追加ライセンス分の有効期限は、既存のライセンス有効期限 (契約終了日) に準じます。
- 追加ライセンス購入の価格ゾーンは、追加後の総ライセンス数によって決まります。
- 既存ライセンスの有効期間が残り1年以上ある場合は、追加分に対する次年度更新の費用も必要となります。

## 11

## ライセンスの次年度更新

ライセンスの次年度以降の更新はいつでも行うことができます。

ライセンスの契約終了日が近づきましたら、ご登録のメールアドレス宛てに次年度更新のご案内をさせていただきます。

**CAUTION**

ライセンスの有効期限が切れるとメールの配送は行われますが、ウイルススキャンは行いません。ライセンスの有効期限切れにご注意ください。

ライセンスの次年度更新にあたっては、以下の事柄に留意してください。

- 複数年のお申し込みも可能です。(最長5年)
- 次年度更新後も現在利用中の「ユーザー名」と「パスワード」をそのままご利用できます。
- 以下の場合、ライセンスキーファイルの入れ替えが必要となります。
  - ・ ESET Mail Security for Linuxを利用している場合
  - ・ ESET Remote Administratorを利用している場合

新しいライセンスキーファイルは、次年度更新手続完了後、ユーザーズサイトよりダウンロード可能となります。

※ライセンスキーファイルの入れ替え方法は、ESET Mail Security for Linuxユーザーズマニュアルの「2.4 ライセンスキーファイルのインポート」、ESET Remote Administratorに関してはユーザーズガイド基本インストール編の「5.1.2 ライセンスキーファイルの入れ替え手順 (ESET Remote Administrator)」をご参照ください。

- 契約終了日から90日以上経過すると、ライセンスの次年度更新を行うことができません。その場合は、お手数ですが、あらためて新規ライセンスをお求めください。
- 契約終了日から90日間はライセンスの次年度更新は行えますが、契約終了日からライセンス更新までの間、以下のサービスはご提供できません。
  - ・ ウイルス定義データベースのアップデート
  - ・ 同等グレードの最新プログラムの提供
  - ・ 電話/Webフォームによるお問い合わせ

## 12

# サポート情報の確認

ユーザーズサイトでは、プログラムやマニュアルのダウンロードのほか、最新情報やお問い合わせの多い質問、ESETサポートセンターへの問い合わせ先を確認できます。

## サポート情報の閲覧手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**  
本書16ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 「サポート情報」のページを開きます**  
ユーザーズサイトトップページの [サポート情報] をクリックします。
- 3 サポート情報を閲覧します**  
サポート情報のページが表示され、以下が表示されます。
  - ・最新サポート情報
  - ・Q&A
  - ・サポートセンター

## サポートサービスについて

ユーザズガイド、ヘルプ、ホームページなどをご覧いただいても問題が解決しない場合は、ESETライセンス サポートセンターまでご相談ください。ご相談は、電話・Webフォームにて受け付けております。

### ■ サポートページ

最新情報やお問い合わせの多いご質問などを掲載しております。

**URL** <http://canon-its.jp/supp/eset/>

### ■ 電話・Webフォームでのお問い合わせ [月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)]

**電話** 03-6701-3490 受付時間 9:00～17:00

・お問い合わせの際には、電話番号をご確認の上、おかけ間違いにご注意ください。

**Webフォーム** [http://canon-its.jp/form/eset\\_gw/](http://canon-its.jp/form/eset_gw/)

※お問い合わせの際には、ライセンス通知書に記載されております「会社名」と「シリアル番号」を必ずご連絡ください。ライセンス通知書の閲覧および印刷の方法は、本書5ページ「ライセンス通知書について」をご参照ください。

#### ◆ サポートサービス内容

サポート契約期間内は以下のサービスを無料で受けることができます。

- ・ウイルス定義データベースのアップデート
- ・同等グレードの最新プログラムの提供
- ・電話・Webフォームによるお問い合わせ

お問い合わせには、できる限り迅速に対応いたしますが、内容によりましては弊社または開発元による動作検証作業が必要になる場合がございます。このような場合には、回答までに時間がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

下記に該当する条件につきましては、サポート対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- ・動作保証外、サポート対象外の環境でのご使用の場合
- ・故意による改造、紛失、不具合の発生および破壊などを行っている場合
- ・訪問、出張が伴う場合
- ・土日、祝日、弊社休業日、時間外によるサポートの場合
- ・Webフォームでのお問い合わせの際に、必要事項が記載されていない場合
- ・違法行為やライセンス契約に違反する事実が判明した場合